こころのサポート授業【資料④】　　　　　　　　　　　　　　（児童生徒への説明用）

こののまとめ

このでは、はじめにアンケートをってとからだのをふりかえりました。に、しくなかったりできないときには「こうすればよい」というをびました。

に、もうつっておいてほしいことがあります。それは「だれかにしてもよいのだ」ということです。

するは、あなたがよくっているできるがいいですか？　たとえば、のやスクールカウンセラー、やだちのことです。

もしかしたら、あなたのことをらないのがしやすいですか？　そんなときのために「２４ダイヤル」や「チャイルドライン」、「ふれあい」などがあります。

「だれかにする」こと。それは、とからだをにするための、なのひとつです。そして、あなたが「だちにされた」とき、それがだちのいのちにわるものであったなら、しているちをえたで「ぐにできるにする」こと。それが、そのだちとあなたのためのしいです。

２４時間子供ＳＯＳダイヤル

　電話　０１２０－０－７８３１０（無料）

　　メール相談アドレス：fureai@pref.iwate.jp

チャイルドライン（認定特定非営利活動法人　チャイルドライン支援センター）

　　電話　０１２０－９９－７７７７（無料）　１６～２１時

ふれあい電話（岩手県教育委員会）平日　９～１７時

電話　０１９８－２７－２３３１